

R-18
FOR
ADULT

軽
巡
人
矧
は
恋
を
し
た。

YORUHANAGI No.8

中



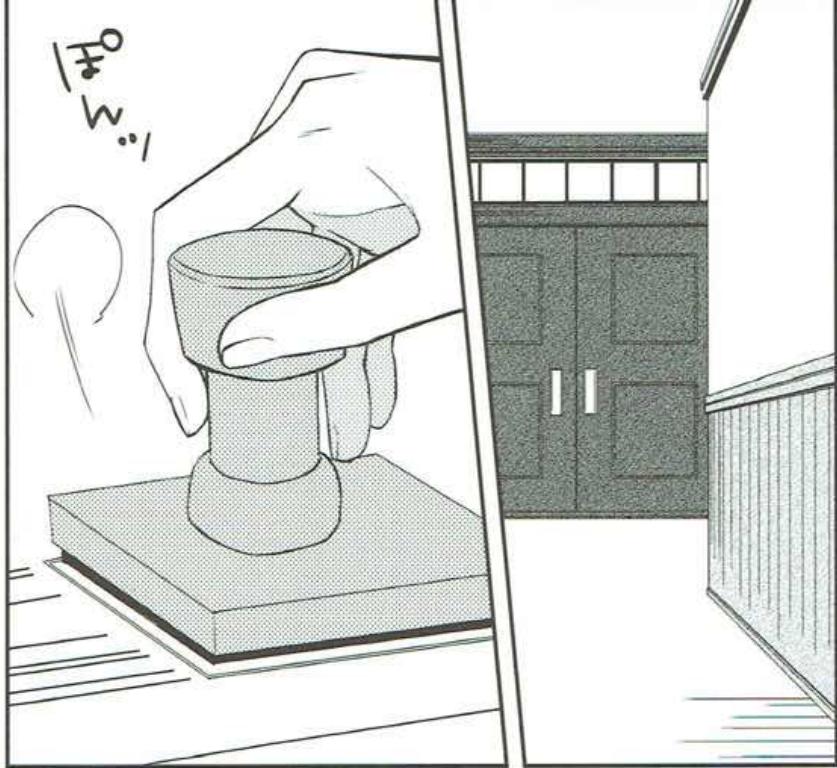


前作あらすじ

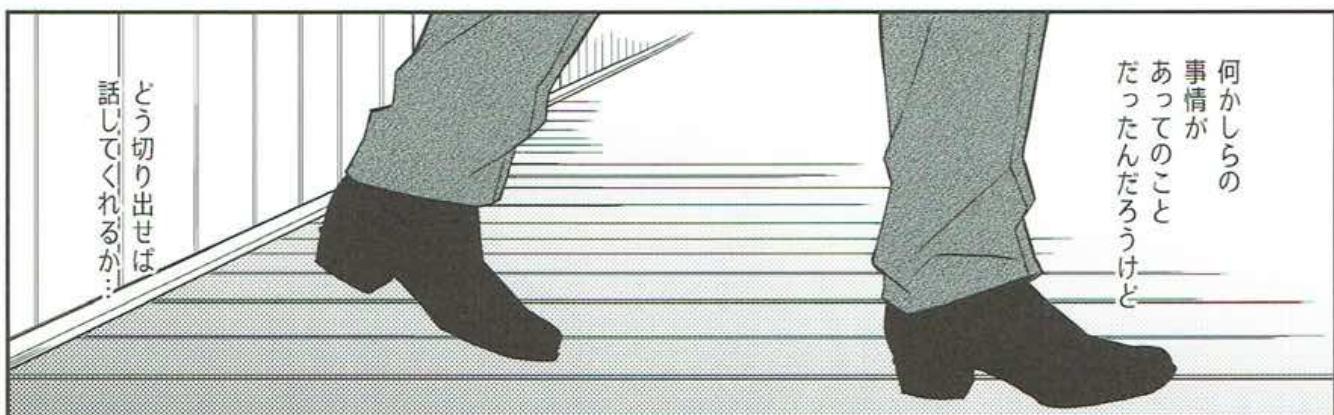
今までどおり矢矧とハッピーラブラブ鎮守府ライフを送っていたものの
矢矧に心境の変化が訪れケッコン指輪を返されてしまい…！？

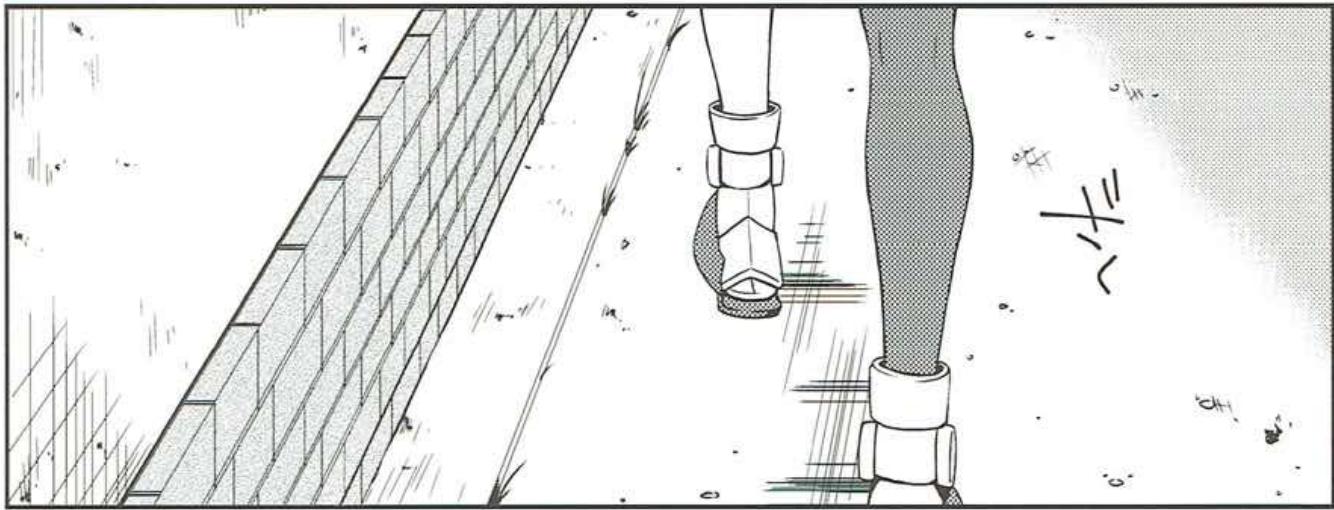
そんな感じの「ヨルヤハギ」シリーズの8作目です。

前作「軽巡矢矧は恋をした 上」の続きとなっております。







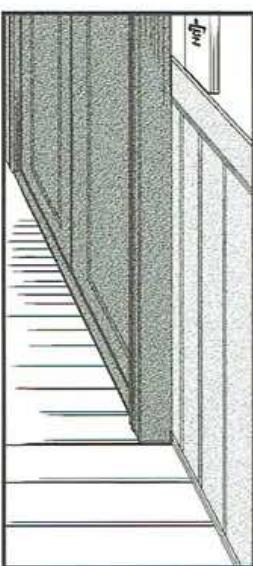
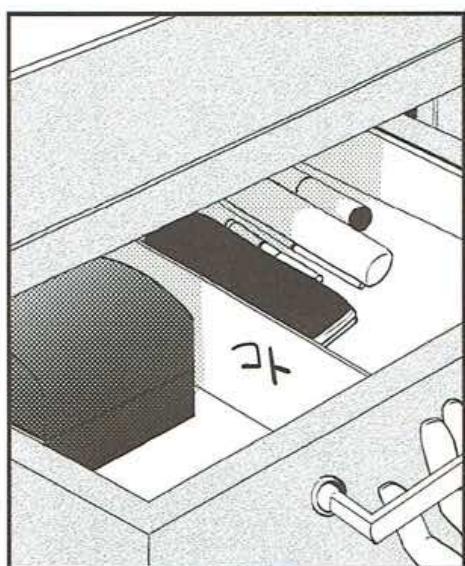


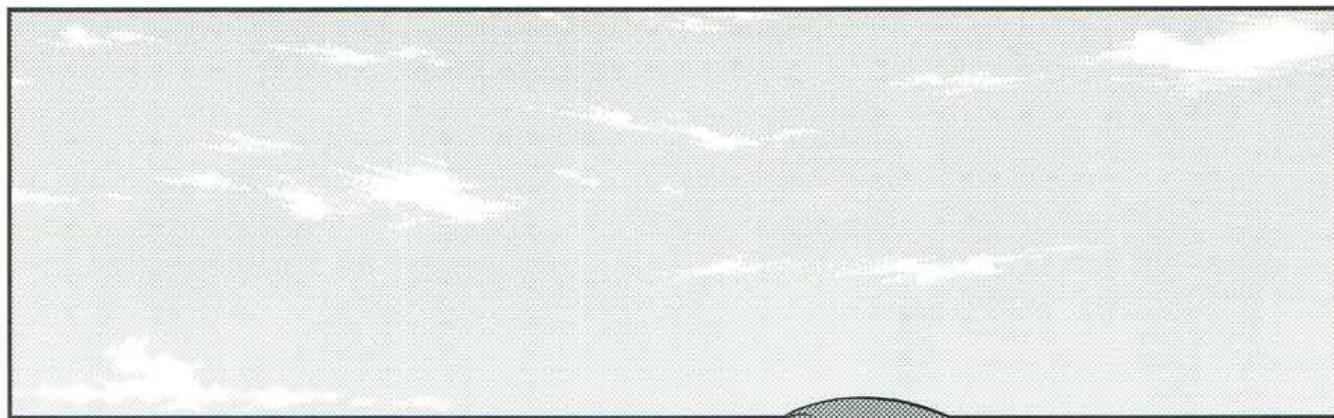
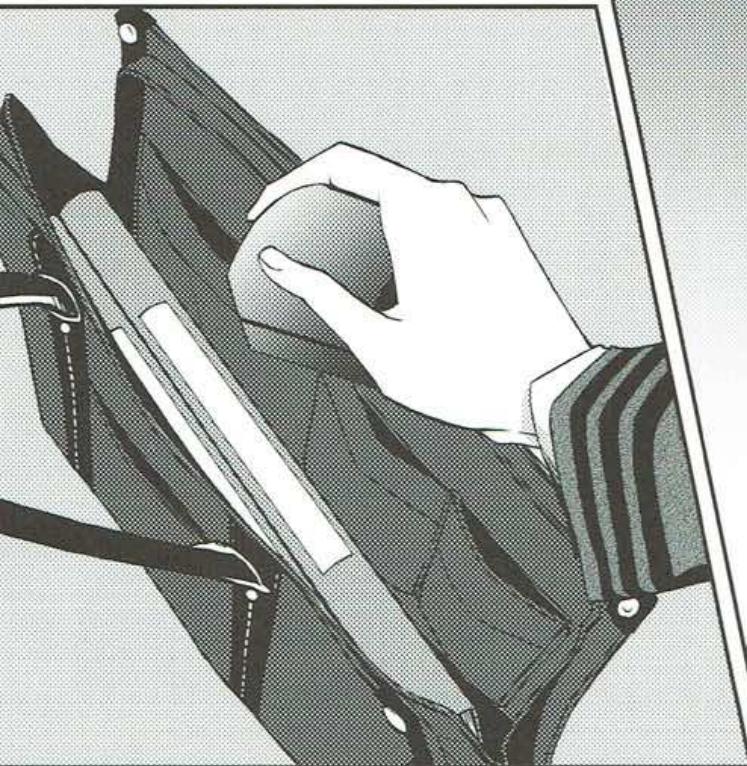
提督のことが
すきだつて
気づけていたら
よかつたのに

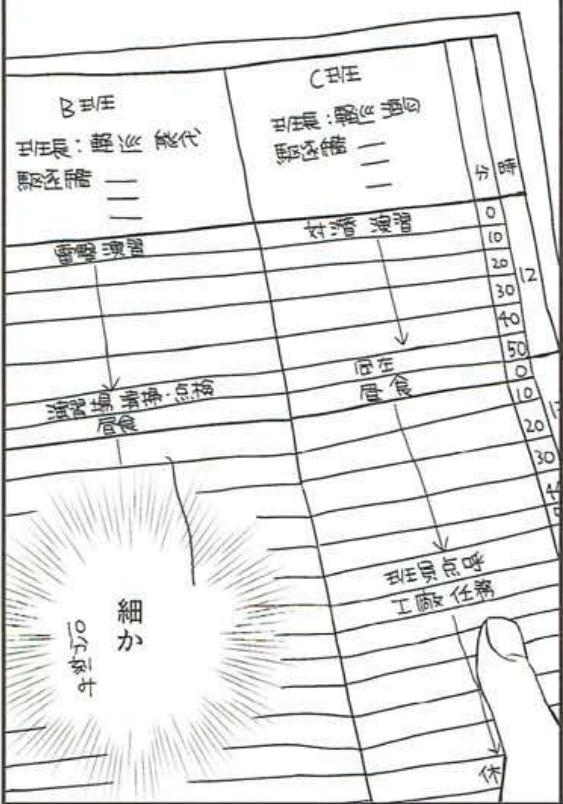
もっと早く
まだ
引き返せるうちに



彼女が代わりに
いてくれるから
みんなよろしくね











ふたりきりで
こんな距離にいるの
久しぶりだわ…
いつもどんな話を
していたっけ…

べ、別に
緊張して
わけじや…

無理やり
変なことしたり
しないから
そんなに緊張
しなくていいよ

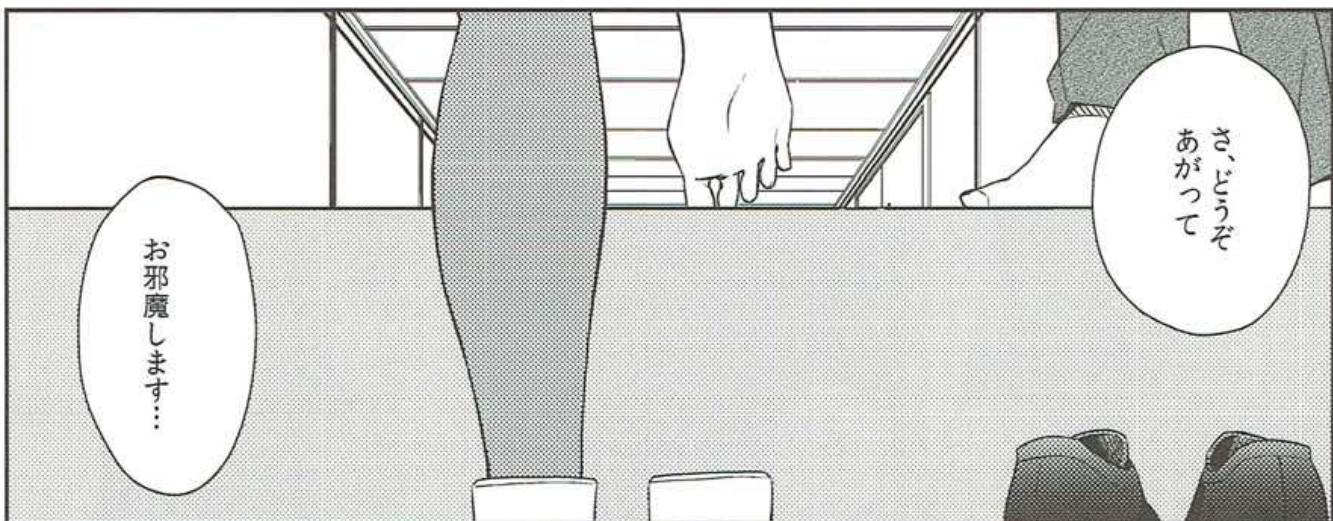
気になつて
いたのだけど…
あなた一体どこに
行くつもりなの？

私は明日の昼まで
帰らないけど
君は日が暮れる前に
戻つていいからね

帰家に
帰るんだよ

いえ

ん？



まれいに
整頓されているけれど
時計が
止まってるわ…

こういう
些細なことじ
けつこう
物異なによね
提督つて

このあいださ、
箱でみかん
貰つただろう?

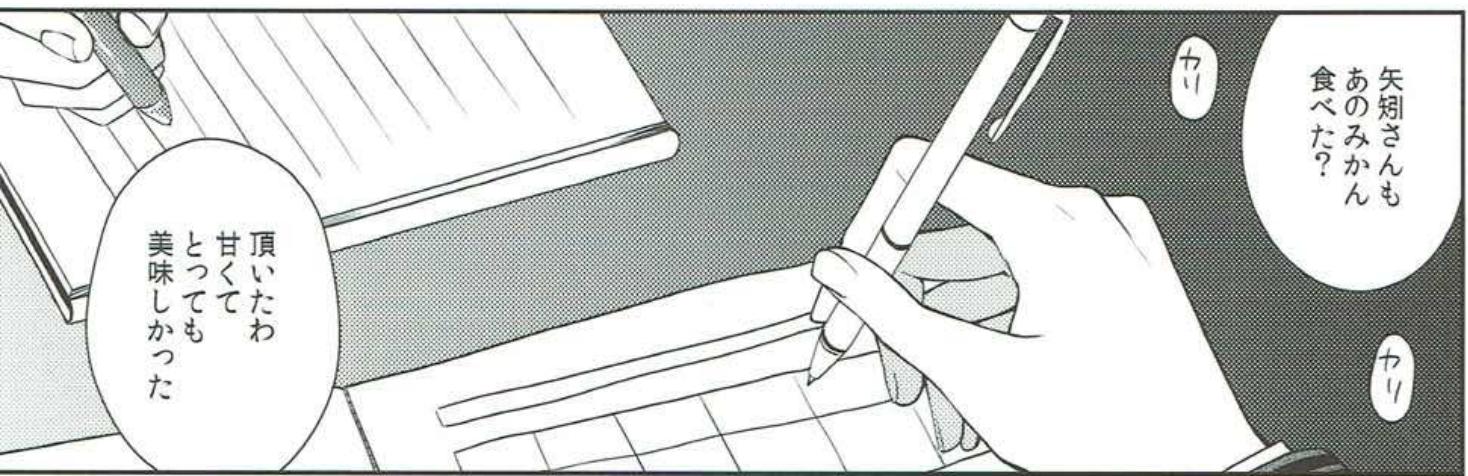
えーと…
あの舞鶴の提督の
ご実家から
いただいた?

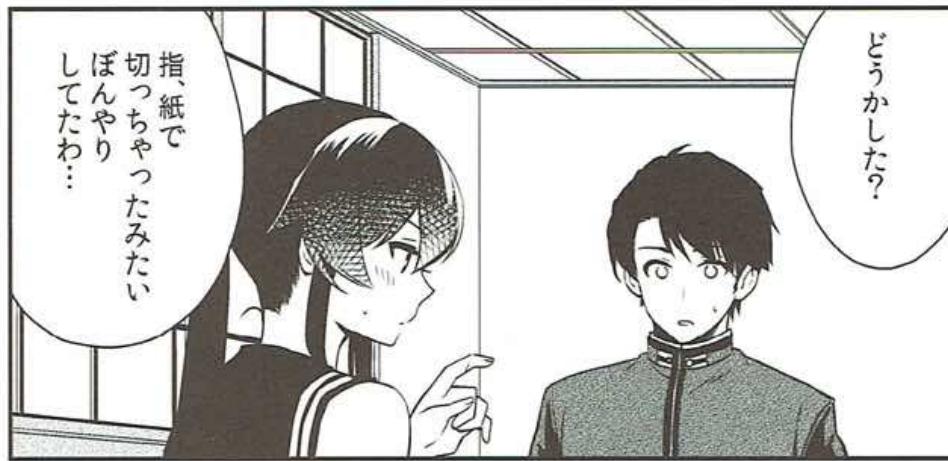
早速で
悪いんだけど

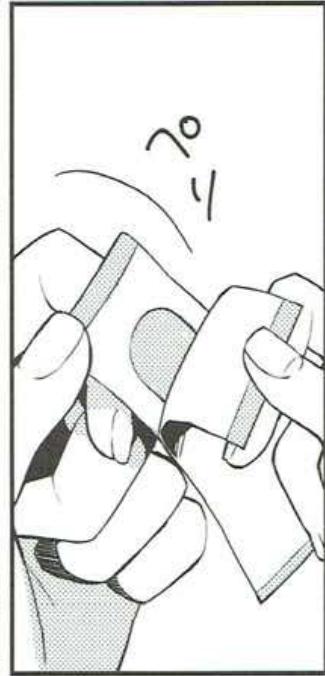
そそう
それのお礼状
書いてもらつて
いいかな

ええ
もちろんよ











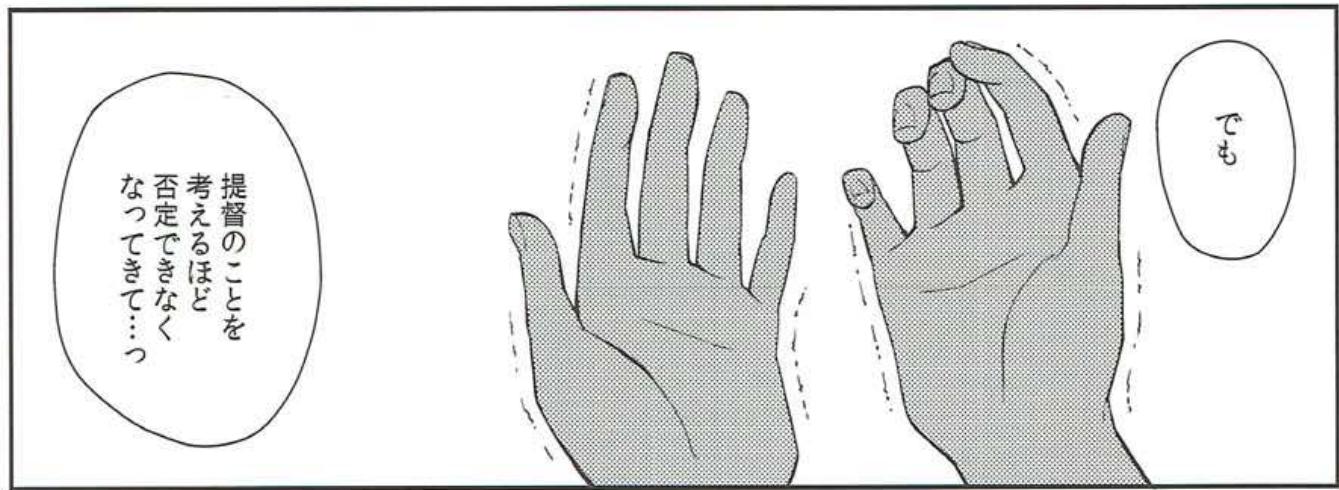
あなたに
そんなこと
言われたら…

ちゃんとした
艦娘にならなきや
いけないと思つて
指輪をはずしたのに

もう自分がどうすべき
なのかわからなくなる
じゃない…

くわしく
話してくれる…?





情けなくて
恥ずかしくて
自分が許せなくて

そう思うと

決して
恋なんか
するためじやない

私は、艦娘なの
深海棲艦と戦うために
うまれてきた

矢矧さん

は。

これは
私の問題なの

提督から指輪を
もらえたのは
本当にうれしくて…
今だつて
受け取つたことを
後悔してないわ

ごめんね…
私も、君に
こんな顔を
させたかつたわけじや
ないんだ

ち、違うの
謝らないで…





そのための
協力ができるなら
私も本望だ



その分
決意や意志も
強いんだろう

…でも



軍艦ではない
生き方にも
憧れてるんじやないの？





何年も
沈まざるに
いられるだけで
私には
奇跡みたいな
ことなの

それだけじやなくて
たくさんの海で
たくさんの勝利を
重ねてくることが
できたのも

ぜんぶ
提督のおかげで
光らえた
榮光なのに

そんなふうに
生きたら

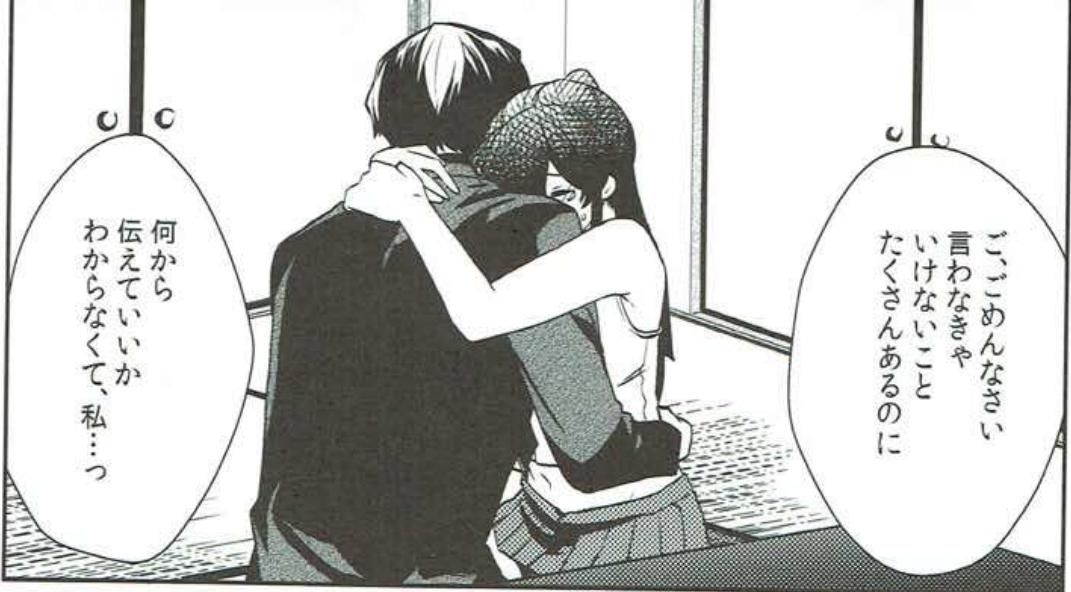
人間みたいな
しあわせまで
もらってしまう

矢矧
あなたのこと
大和は
たいすきです

あのとき
一緒だった艦の子たちは
やっぱり特別だから
しあわせていてほしい

矢矧もどうか
自分のきもちに
素直に生きてね





それじゃあ

君に
返さなきや
いけないもの
あるね

また
着けて
くれる
ね？





提督

ありがとう







はは
確かに

はう











